

KONECRANES

協力業者 行動規範

目次

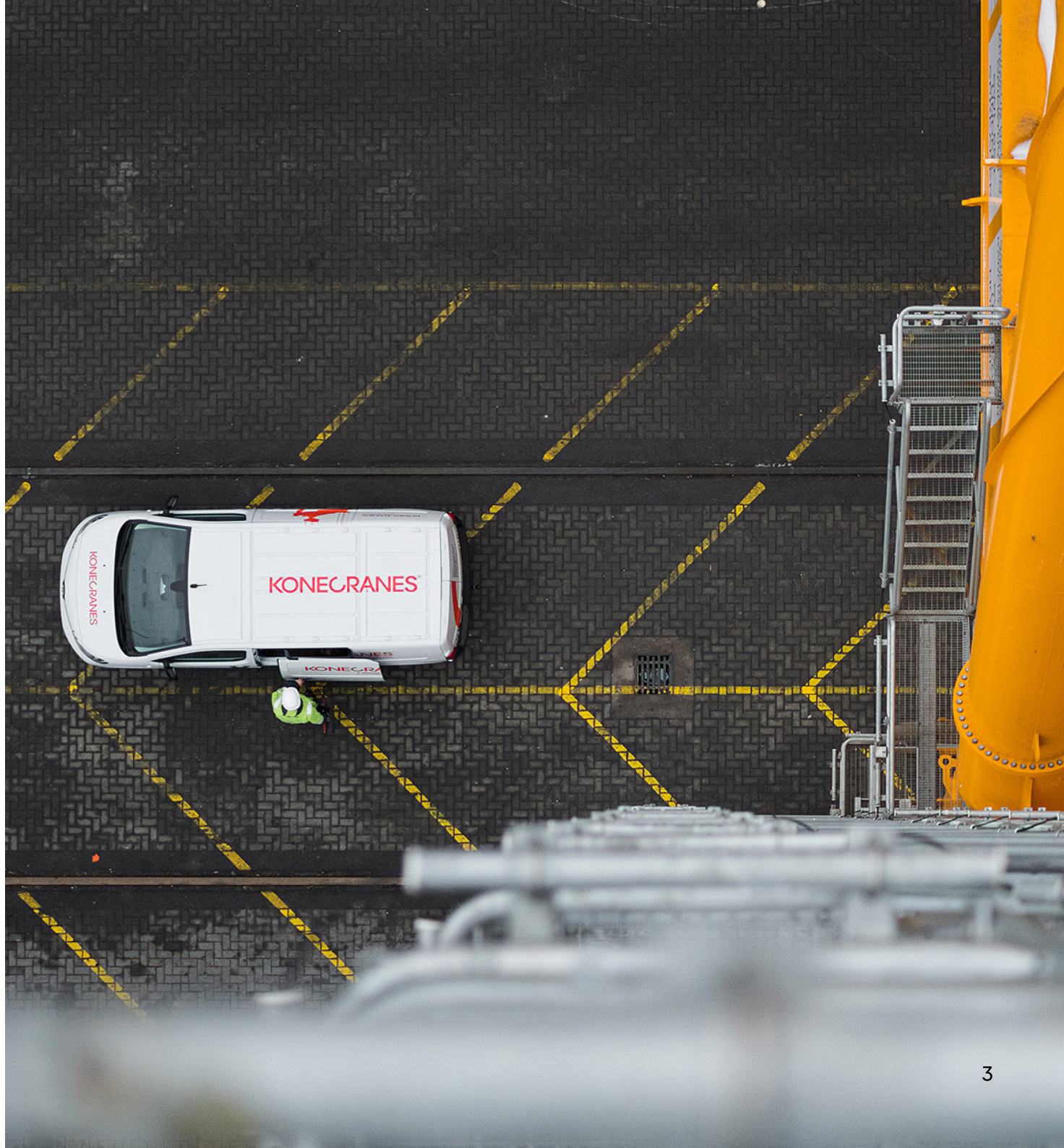
目次	2
目的	3
法律および規制へのコンプライアンス	4
人権	5
健康と安全	7
環境	8
個人情報の保護	9
腐敗と贈収賄の防止	10
公正な競争	11
利益相反	12
国際貿易	13
セキュリティ	14
秘密保持と知的財産	15
コンプライアンスに関する懸念の報告	16
モニタリングと監査	17



目的

コネクレーンズは、協力業者に対し、コネクレーンズの行動規範で要求しているのと同様に、法律、倫理、環境、従業員に関する原則を遵守して事業を遂行することを求めます。これらの原則は、両社間のビジネス関係を築き、遂行するにあたり、最も重要な規範となります。当社は、持続可能な業務取引のために、国連のグローバル・コンパクト 10 原則およびOECDの多国籍企業行動指針を支持しています。

コネクレーンズ協力業者行動規範（以下、「本行動規範」）の目的は、コネクレーンズが協力業者及びそれぞれの関連会社又は協力業者に遵守を求める最低限の行動基準を定めることにあります。本行動規範は、当社と直接的な契約関係にあるすべての企業及びコネクレーンズのためにサービスや製品を提供する 2 次協力業者（以下、契約関係にある企業及び 2 次協力業者を、総称して協力業者）の行為に対し適用されます。



法令の遵守

協力業者は、適用される国内法および国際法を全面的に遵守するものとします。当規範は国内法に取って代わるものではなく、常に最低要件および期待事項として見なされるべきものです。



人権

人権に関する注意事項

協力業者は、国際人権宣言および国際労働機関 (ILO) の労働における基本原則と権利に関する宣言に定義されている人権を考慮しながら、従業員を公正かつ公正に扱うものとします。協力業者は、人権への悪影響を特定、評価、防止、緩和、是正するものとします。

自由に選択可能な雇用

強制労働、義務労働、債務拘束、人身売買などを含むあらゆる現代的奴隷制度は認められません。すべての労働は自発的なものであり、労働者は、雇用契約に従って合理的な通知をもっていつでも退職することができ、違約金無しで雇用契約を終了することができます。従業員に対して、雇用期間身分証明書原本を押収したり、預け金あるいは雇用紹介手数料の支払いを要求してはいけません。

若年労働者

協力業者は、児童労働を絶対に利用しないことを保証する必要があります。「子供」という用語は、15歳未満、義務教育を修了するための年齢未満、または国内で雇用するための最低年齢未満のいずれか高い方を指します。協力業者は、従業員が申告した年齢を保証および管理するものとします。18歳未満の労働者（若年労働者）は、夜間シフトや長時間勤務を含む、健康や安全を脅かす可能性のある作業を行ってはなりません。

労働時間

労働時間について、現地の法律および労働協約を遵守しなければならず、労働時間を追跡および文書化する必要があります。すべての超過勤務は任意です。協力業者は、7日間ごとに平均で少なくとも1日の休暇をとる定期的な休暇を従業員に与えるものとします。

報酬および福利厚生

協力業者の従業員に支払われる報酬は、最低賃金、残業時間、義務的な手当に関する支払を含め、賃金に関する適用法令及び労働協約に従うものとします。



差別と嫌がらせ（ハラスメント）の禁止

協力業者は、募集、採用、配置、昇進、またはその他の雇用条件において、従業員の人種、宗教、肌の色、性別、ジェンダーのアイデンティティ、性的指向、年齢、結婚状況、国籍、市民権、政治的意見、労働組合への加入、障害（応募者または従業員が合理的な配慮の有無にかかわらず、職務の基本的機能を遂行する資格を有する場合）、または関連規制および法律で規定されているその他の形態の差別などの理由による従業員に対する差別を容認しないものとします。協力業者は、従業員が能力に基づいて均等な機会および均等な待遇を受けられることを保証します。

協力業者は、いかなる従業員に対する身体的、心理的、言語的、または性的なハラスメントや虐待も許さないものとします。これらの要件をサポートする懲戒方針とプロセスを明確に定義し、従業員に伝えるものとします。

団体結成の自由

協力業者は、団体結成の自由および団体交渉の権利を認めるものとします。



健康と安全

協力業者は、従業員の安全な労働環境を保証するものとします。協力業者は、労働災害や病気から適切に保護するための措置を講じ、従業員が安全かつ適切に作業を行うための訓練を受けていることを確認するものとします。これには、最低限以下の措置が含まれます：

- 健康および安全リスクを評価、管理、制御、緩和する。
- 必要なすべてのトレーニングと指示を提供し、それらが関係する従業員に伝達され、理解されていることを確認する。
- 安全で適切なツール、装置、および必要な個人用保護具を提供する。

従業員は、清潔で安全な施設、清潔な飲料水、トイレを提供されるものとします。

協力業者は、最低限、以下の原則の遵守について、文書にて記録するものとします：

- 必要な許可、ライセンス、登録が取得され、追跡され、最新の状態に保たれていること。
- 適切な設計、エンジニアリング、管理制御、予防保全、および安全作業手順を通じて、労働者が潜在的な安全ハザードにさらされないように管理をすること。
- 緊急事態および緊急事象を特定および評価し、緊急対応計画および対応手順を実施することにより、その影響を最小限に抑えること。
- 有毒な化学物質、生物学的物質、および物理的物質への労働者の暴露を特定、評価、および管理すること。

安全で健康的な労働環境は基本的な労働権の1つであり、協力会社は自身の従業員のために確保することが期待されます。



環境

協力業者は、環境管理のための適切なシステムを保有するものとし、協力業者は、エネルギーおよび資源効率、廃棄物および化学物質管理に重点を置くものとし、協力業者は、自社の運営およびバリューチェーンからの温室効果ガス (GHG) 排出量の削減に努めます。

協力業者は、業務の環境への影響を監視、管理し、低減するよう努めなければなりません。協力業者は、環境に影響を及ぼす可能性のあるすべての工程（危険物の保管および取り扱いなど）を網羅した指示書を提供するとともに、それらの遵守を保証するものとし、協力業者は、環境に関する許可、ライセンス、および登録を取得、維持、および遵守するものとし、協力業者は、その業務から生じる排水、大気および騒音放出、固形廃棄物を適切に処理するものとし、

コネクレーンズと別途合意した場合、協力業者は温室効果ガス排出量を毎年測定および報告し、環境評価、製品ライフサイクル評価および / または製品宣言のために温室効果ガス排出量などの製品およびサービスの環境パフォーマンスデータを提供しなければなりません。

コネクレーンズに製品を販売する協力業者は、コネクレーンズの制限物質リストに従うものとし、



個人情報保護

協力業者は、適用法とコネクレーンズとの契約に則して、個人情報を取り扱う事とします。いかなる場合でも、個人情報は公正かつ慎重に取り扱われなくてはなりません。協力業者は、個人情報の安全性確保のために、適切な組織的および技術的措置を実施します。また必要に応じて、コンプライアンスと個人情報の保護に対する権利を確保するために、適切な書面による契約など法的拘束力のある取り決めを実施することが求められます。



腐敗と贈収賄の防止

協力業者は、強要、不正行為、賄賂を含むいかなる形式の腐敗した商習慣やマネーロンダリング活動に関与してはなりません。

協力業者は、直接または第三者を通じて、賄賂、キックバック、またはその他の不適切な支払いを求め、受け入れ、提供、または提供してはなりません。不適切な支払いとは、不適切なビジネス上の利益や個人的な利益を得たり、保ったりする意図で提供される価値のあるものを指します。

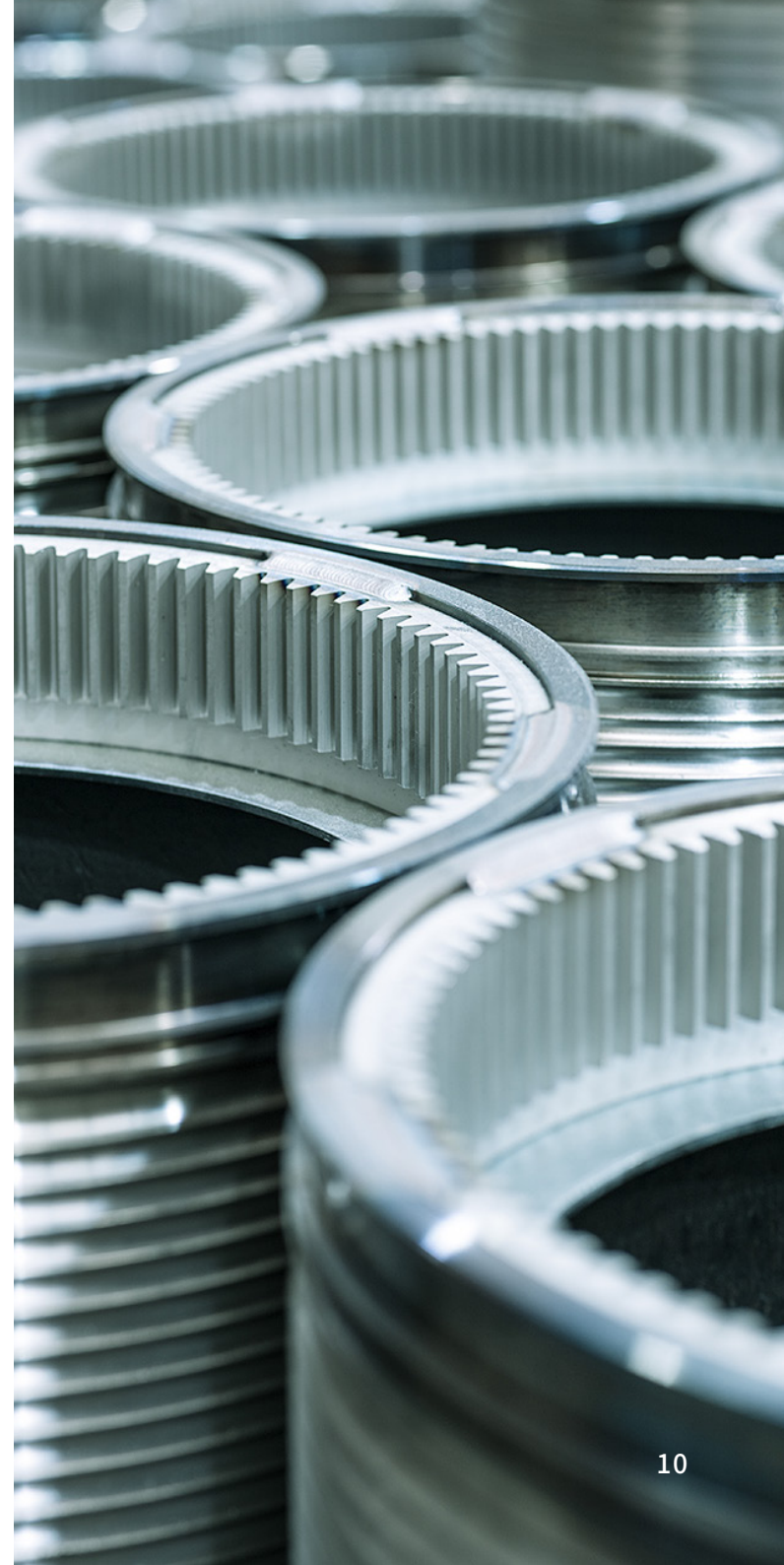
協力業者がKonecranesの従業員またはその他のビジネスパートナーに提供する贈答品および接待は、合理的で慣習的な接待基準の範囲内であり、適用法の下で許容されなければなりません。また、現金および現金同等物（現金同等物であるギフトカードも

含む）を贈り物として授受することは認められません。また、協力業者は、入札または契約交渉が進行中の状況において、Konecranesの従業員に贈答品や接待を提供しないことが期待されます。

Konecranes従業員および代表者は、協力業者または協力業者のイベントを訪問する際の旅費および宿泊費を、常に自ら支払うものとします。

Konecranesは、協力業者が事業活動において汚職を防止し、適用される汚職防止法を遵守するために、適切かつ比例したプロセスを確立し、維持することを期待しています。

Konecranesはあらゆる形態の汚職防止に取り組んでおり、協力業者にも同じことを期待しています。



公正な競争

Konecranesは、協力業者が公正な競争に努め、適用される競争法を遵守することを期待しています。協力業者は、価格設定や市場シェアに関する情報、またはこれらに類する他の非公開情報を競合他社と共有するなど、公正な競争を妨げたり、競争法上の懸念を引き起こす恐れのあるすべての行為を控えます。

利益相反

協力業者は、Konecranesと協力業者の間に利益相反が存在する状況、またはKonecranesの最善の利益のために行動するKonecranes従業員の義務と利益相反を引き起こす可能性のある状況を避けるものとします。

協力業者は、Konecranesの従業員またはKonecranesの従業員の家族が協力業者に直接的または間接的に重要な財務的利益を保有している場合、またはそのような人が協力業者または協力業者で管理職を務めている場合を含め、認識した潜在的または実際の利益相反状況をKonecranesに通知するものとします。

オープンさと透明性は、潜在的な利益相反の影響を軽減するのに役立ちます。

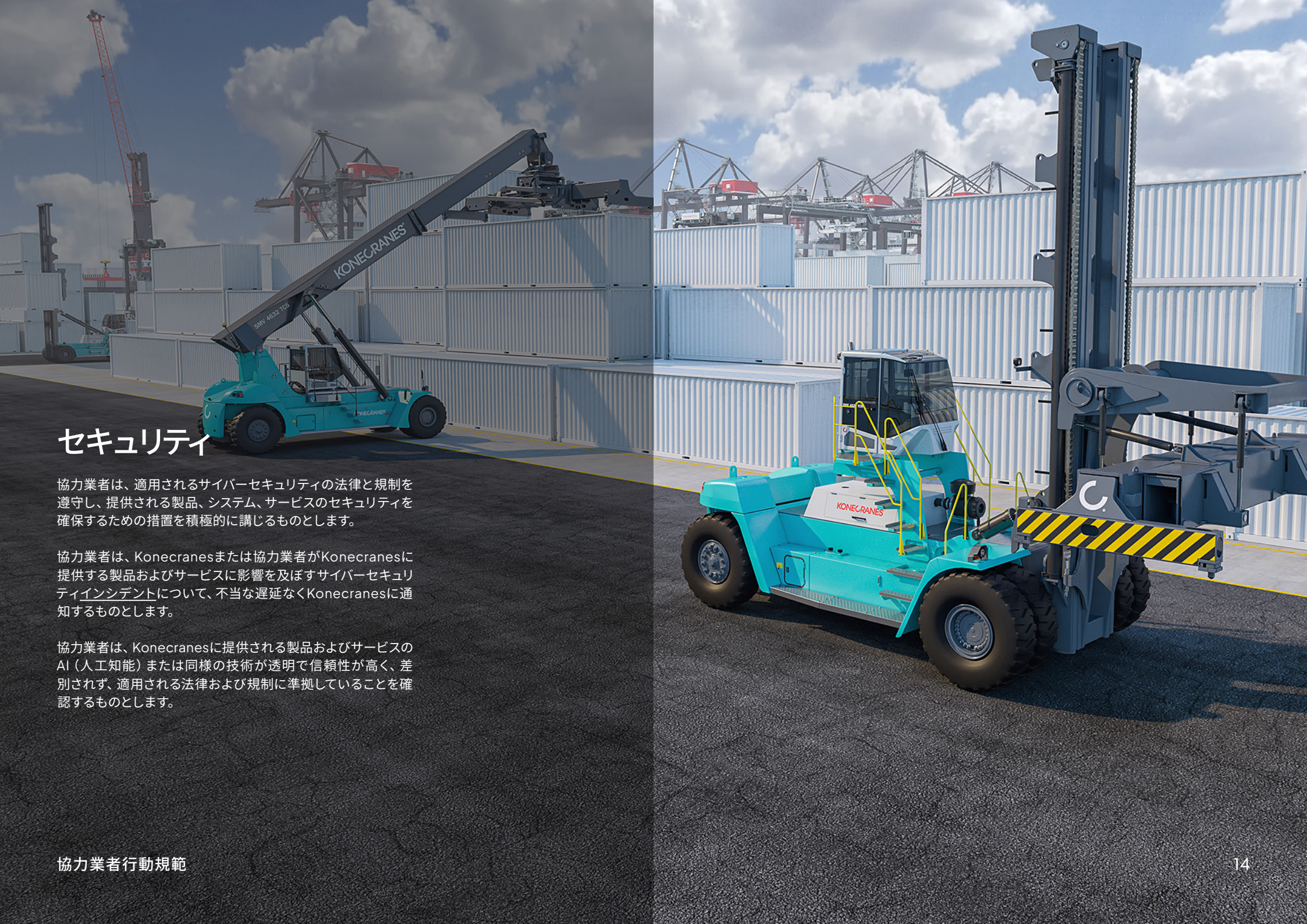


国際貿易

協力業者は、適用されるすべての国内および国際貿易制裁および禁輸措置、ならびに適用されるすべての輸出入管理および関税法を遵守するものとします。

協力業者は、製品に関連する正確な貿易データ、情報、文書を維持し、共有しなければなりません。協力業者は、要求に応じて、製品の製造場所に関する情報と原産地の証明をKonecranesに提供する必要があります。





セキュリティ

協力業者は、適用されるサイバーセキュリティの法律と規制を遵守し、提供される製品、システム、サービスのセキュリティを確保するための措置を積極的に講じるものとします。

協力業者は、Konecranesまたは協力業者がKonecranesに提供する製品およびサービスに影響を及ぼすサイバーセキュリティインシデントについて、不当な遅延なくKonecranesに通知するものとします。

協力業者は、Konecranesに提供される製品およびサービスのAI（人工知能）または同様の技術が透明で信頼性が高く、差別されず、適用される法律および規制に準拠していることを確認するものとします。

秘密保持と知的財産

協力業者は、Konecranesおよびその顧客の機密情報を機密に保ち、Konecranesとのビジネス関係の過程で協力業者がアクセスしたり、その他の方法で知ったりする可能性があり、不正なアクセスや使用から保護するものとします。協力業者は、そのような情報をKonecranesの業務に関連してのみ使用するものとします。

協力業者は、Konecranesおよび第三者の知的財産権を尊重し、保護するものとします。



コンプライアンスに関する 懸念の報告

Konecranesは、協力業者が従業員やその他の利害関係者に、報復のリスクなしに非倫理的または違法な行動に関する懸念を提起する機会を与え、これらの懸念に対処し、確認された事例を是正するための適切なプロセスを確保することを期待しています。

協力業者が、その従業員またはKonecranesの従業員による本規範の違反に気づき、Konecranesとのビジネス関係に影響を与える可能性がある場合、協力業者はできるだけ早くKonecranesに通知しなければなりません。協力業者およびその従業員は、Konecranesに直接連絡するか、Konecranesの内部告発チャンネルを通じて懸念事項を機密情報として報告することができます。

konecranes.comのページで、内部告発プロセスとチャンネルの詳細をご覧ください。



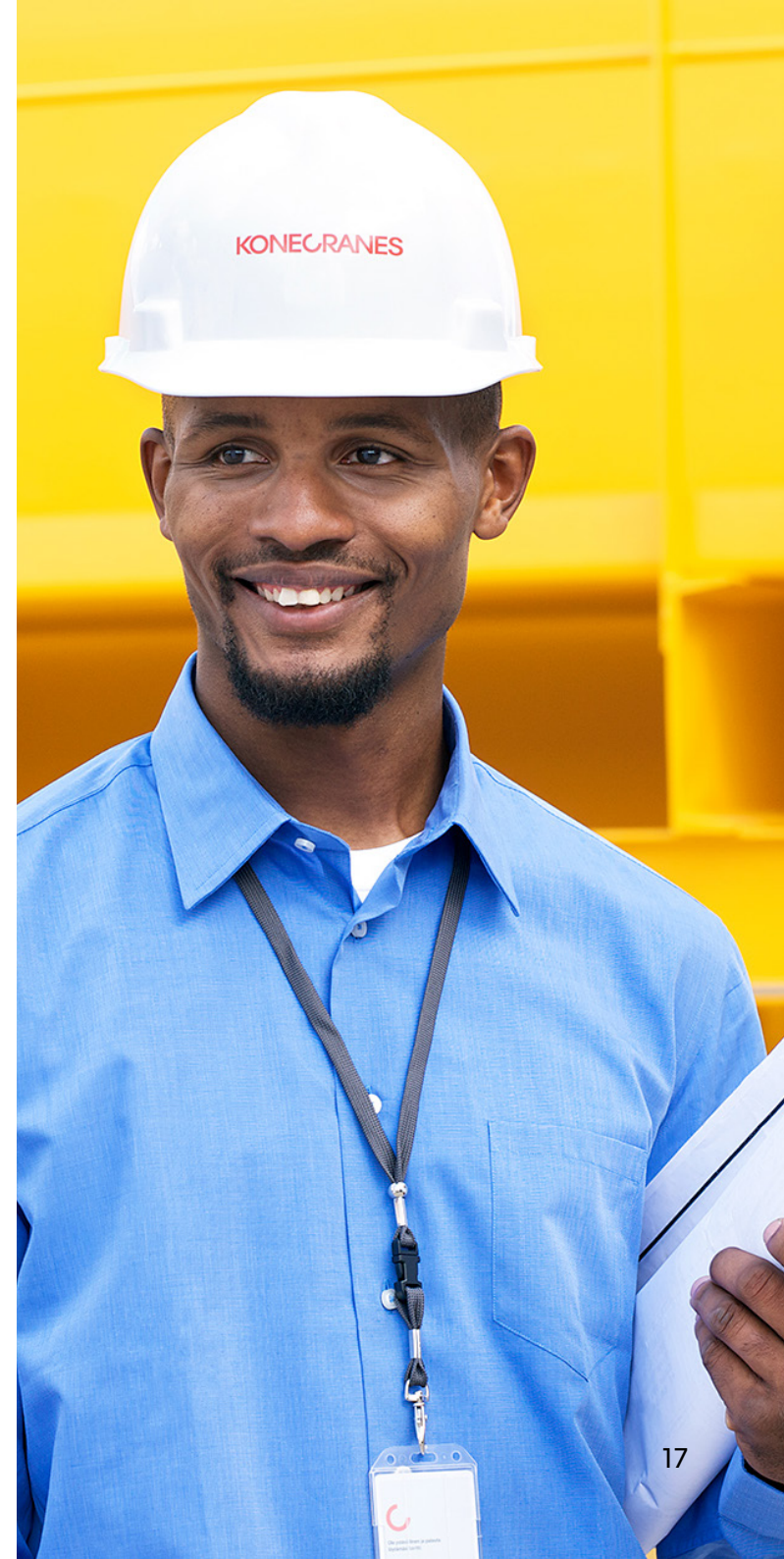
モニタリングおよび監査

協力業者は、本規範および適用される法律および規制に対するコンプライアンスを継続的に監視し、文書化し、要求に応じて要件へのコンプライアンスを証明できるものとし、Konecranesは、協力業者が本規範を遵守していることを検証することができ、協力業者は、この目的のために関連情報および文書へのアクセスをKonecranesに提供するものとします。

第三者監査人のサポートがあるかどうかにかかわらず、Konecranesは、協力業者が本規範および適用法令を遵守しているか否かを自ら監査する権利を有するものとします。

当該監査の結果、協力業者が本規範を遵守していないことが判明した場合、またはその他の理由により協力業者が本規範を遵守していないことが明らかになった場合、協力業者は、Konecranesの指示に従い、適時に必要な是正措置を講じるものとします。協力業者が本規範を遵守していない場合、Konecranesは、協力業者に対して、本規範に重大な違反があった場合の措置（発注停止または協力業者との契約解除を含みますが、これらに限定されません）を取ることができます。

行動規範についてご質問がある場合は、Konecranesの担当者にお問い合わせください。コンプライアンスに関する懸念がある場合は、[Konecranesの内部告発チャンネル](#)を使用して報告することもできます。



KONECRANES